

高円宮杯JFAU-18サッカーリーグ2021福島 参入戦実施要項

1. 趣 旨 ユース(U-18)年代の選手に対し、長期にわたるランク分けされたリーグ戦を通して、より一層のサッカー技術の向上と健全な心身の育成、そしてチーム強化を目的とし、第2種委員会全加盟チームが参加できる最高の大会を目指して本大会を実施する。2021年の結果をもとに、2022年のFリーグ2部に昇格するチームを決定する。
2. 名 称 高円宮杯JFAU-18サッカーリーグ2021福島 参入戦
3. 主 催 一般財団法人福島県サッカー協会
4. 共 催 読売新聞東京本社福島支局 福島民友新聞社 株式会社福島中央テレビ
5. 主 管 JFA高円宮杯U-18サッカーリーグ2021福島リーグ 実行委員会 (一財)福島県サッカー協会2種委員会
6. 協 賛 株式会社モルテン 株式会社ミカサ 大塚製薬株式会社
7. 後 援 福島県 福島県教育委員会 財団法人福島県体育協会 スポーツニッポン
8. 期 間 2021年12月18日(土)19日(日)
9. 会 場 Jヴィレッジ
10. 参 加 資 格
 - 1) (公財)日本サッカー協会第2種登録した加盟チームもしくは準加盟チームであること。(ただし、合同チームの参加は認めない。)
 - 2) 各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、(公財)日本サッカー協会WEBシステム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
※第3種登録選手であっても、同一クラブ登録をしている場合は参加できる。
※複数チーム間の選手の移動は以下の通りとする。
大会期間中、上位リーグのプレーオフ・参入戦に出場した選手は下位リーグの参入戦に出場できない。
 - 3) 試合に登録することのできる外国籍選手については、登録は4名以内とし、常時出場は2名以内とする。
 - 4) 全国高等学校体育連盟加盟チームに関しては2002年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一学年での高円宮杯U-18サッカーリーグへの出場は1回限りとする。なお、上記出場とは大会エントリーではなく試合出場を指す。(全国高等学校体育連盟主催大会の規定に準ずる。)
11. 参加チーム F3各地区代表8チーム (チーム数は各地区F3の参加チーム数による比例配分で決定する)
県南: 日大東北高校、帝京安積高校サード、郡山北工業高校 県北: 福島東高校セカンド、福島明成高校
会津: 会津工業高校 いわき: いわきFCU-18 相双: ふたば未来学園高校セカンド
12. 大会方式
 - 1) トーナメントによるノックダウン方式とする。 *組合せについては、別表参照
 - 2) 勝敗が決しない場合は延長戦を行わず、PK方式で勝利(昇格)チームを決定する。
13. 試合方式
 - 1) (規則) 競技規則は、現行の(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」に従う。
 - 2) (時間) 試合時間は80分とする。ハーフタイムのインターバルは10分間とする。
 - 3) (交代) 選手交代は各試合5名までとする。
 - 4) (退場による出場停止) 本大会において退場を命じられた選手は、本大会の次の1試合に出場できない。それ以降の処置については規律委員会で決定する。また、退席処分を受けた役員・チームスタッフにおいても同様とする。退場による出場停止処分の消化については、異なる大会での出場停止処分の消化を認めない。但し、本大会の終了によって残存した出場停止処分については、順次、次の公式戦に適用される。また、連盟大会で退場を命じられ敗退が決定し出場停止が未消化の場合、直近の公式戦が本大会の場合は適用される。種別を越えて持ち越す可能性もある。
 - 5) (累積警告による出場停止) 本大会中に警告を2回受けた選手は、本大会の次の1試合に出場できない。
 - 6) (ミーティング) 試合開始70分前に、マッチコーディネーションミーティング(主管、審判、試合チーム)を本部にて行う。双方チームの代表者は、正・副のユニフォーム、メンバー表(4部)、警告退場リスト、選手証を持参すること。
14. 参加申込 所定の用紙で大会申し込みを令和3年12月10日(金)までにメールにて行う。
提出先: Fリーグ実行委員会総務委員長 佐藤 孝憲(福島県立福島東高等学校)
15. 参加料 7,000円とする。各チームの初日に会場で徴収する。
16. その他
 - 1) 選手の用具
 - ① 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
 - ② 正・副の2色については明確に異なる色とする。
 - ③ 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており、判別しがたいと判断したときは、両チームの立会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
 - ④ 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することが出来る。
 - 2) 背番号等は1~25の通し番号とし、新たに登録された選手は、登録変更された選手の番号を使うことができる。
 - 3) 審判についての割り当てはFリーグ実行委員会が中心となる。
 - 4) 本大会に参加するチームは帯同審判員を保有すること。ユース審判の資格取得及び育成を図ること。
 - 5) 参加資格など大会規定に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。違反が意図的かつ悪質な場合、同チームが関係する全ての試合結果を抹消する。それ以降の処置については規律委員会で決定する。
 - 6) 大会途中で参加を継続できなくなった場合は、同チームが関係する全ての試合結果を抹消する。尚、そのチームに対する処置は規律委員会で決定する。
 - 7) 本大会に規定されていない事項については、本大会実行委員会において協議の上、決定する。
 - 8) 各地区の参入戦出場チームの決定方法は、F3リーグの順位に基づいて各地区が任意に決定する。